

平成27年12月定例会 一般質問通告事項 12月9日（水）

※一人の持ち時間は執行部の答弁を含め1時間で、午前10時から始まります。

1番 重松 一英 議員

1. 循環型有機農業の推進について

- (1) 日田市バイオマス資源化センターの例から
- (2) ゴミ処理のコストについて
- (3) センターの目的について
- (4) 発電について

2. 悠久の歴史の里の再発見と観光資源としての活用について

- (1) 朝倉市の歴史の再発見について
- (2) 市役所各課と関係機関の連携と整備について

3. パーキングパーミット制度の導入について

- (1) 障害者用の駐車場の確保（歩行困難な高齢者や妊産婦にも配慮）について

2番 実藤 輝夫 議員

1. 人口減少、財政悪化をたどる朝倉市の将来の課題と展望

- (1) 市庁舎建設について
- (2) 市長公約の親と子と孫が一緒に住める社会とは。朝倉市の課題と展望
- (3) 教育の向上や観光の促進など市あげての英語普及の取り組みについて

3番 今福 勝義 議員

1. 工業団地の新設について

4番 稲富 一實 議員

1. 未来ある朝倉市の課題について

- (1) 人口減少に歯止めをかけるために何をすべきか
 - ① 企業誘致について
 - ② 農業の活性化について
 - ③ 子育て支援について
- (2) 自主防災組織のあり方について
- (3) 消防行政について

5番 中島 秀樹 議員

1. 筑後川水系ダム群連携事業について

- (1) 現状はどうなっているのか
- (2) 事業スケジュールはどうなっているのか
- (3) リスクはないのか
- (4) 朝倉市のメリットは何か

2. フッ化物洗口について

- (1) メリット・デメリットについて

3. 気になる子どもたちへの対応について

- (1) 発達障がいの（可能性の）ある子どもの特徴について
- (2) 支援について

～ 昼 食 ～

平成27年12月定例会 一般質問通告事項 12月10日（木）

※一人の持ち時間は執行部の答弁を含め1時間で、午前10時から始まります。

1番 村上 百合子 議員

1. 子どもを産み育てやすいまちづくりについて

- (1) 産前産後ケアサポートについて
- (2) 産前産後ヘルパー派遣事業について
- (3) 市の子育て支援センター事業について
- (4) ロタウイルスワクチン接種補助対策について

2. 農業振興支援施策事業について

- (1) 担い手の育成と確保について
- (2) 農作荒廃地の活用について
- (3) 市のブランド開発について
- (4) 農業収益を上げるための施策について

2番 大庭 きみ子 議員

1. 地方創生戦略について

- (1) 「親子3世代が一緒に暮らせる日本のふるさと朝倉づくり」について
 - ① 企業誘致について
 - ② 通勤・通学者交通費助成について
 - ③ 新婚世帯家賃補助
 - ④ 子育て支援について

2. 子どもの貧困について

- (1) 子どもの貧困防止について
- (2) 教育支援資金・教育資金利子補助について
- (3) 中学校給食の負担軽減
- (4) 中学校の学習支援について
- (5) スクールソーシャルワーカーの体制の充実
- (6) ふるさと納税の使い方について

3. 電磁波と健康被害について

- (1) 電磁波対策について
- (2) 携帯電話基地局建設についての方針
- (3) 小中学生の携帯電話使用について

3番 手嶋 栄治 議員

1. 3つのダムを利用した観光ルートの確立について

- (1) 畜産団地跡地の利用計画について
- (2) 水の文化村について
- (3) 佐田川の維持用水について

2. 空き家対策について

- (1) 農地法等について

3. 太陽光発電について

4. 公共施設の整備について

4番 堀尾 俊浩 議員

1. 朝倉市における地方創生とは

- (1) 定住促進について
- (2) 子育て世代への支援について

2. 国道322号線について

- (1) 八丁トンネル・東田までのバイパス完了後の対策について
- (2) 交流人口増への対応について

3. 公共用地の管理について

- (1) 5月、9月に実施される一斉清掃について（高齢化が進む中、人手不足で環境が守られるか）

5番 和田 庄治 議員

1. 子ども・子育て支援について

- (1) 就学援助制度について
- (2) 小中一貫校について
- (3) 子育て支援について

2. 国民健康保険

- (1) 国の保険者支援制度を活用し、国保税の引き下げを

平成27年12月定例会 一般質問通告事項 12月11日（金）

※一人の持ち時間は執行部の答弁を含め1時間で、午前10時から始まります。

1番 佐々木 明子 議員

1. 地域包括支援センターの新体制への移行について

- (1) 設置主体を3法人に委託した経緯
- (2) 行政の役割は
- (3) 新地域包括支援センターの職員配置について
- (4) 新体制への移行に関する市民への情報公表は
- (5) 社会福祉協議会、各コミュニティ、民生委員、その他高齢者の日常生活を支援する関係者との連携は

2. 不登校、欠席しがちな児童生徒への対応について

- (1) 不登校児童、生徒の状況、適応指導教室（ステップ）の開設状況は
- (2) 就学援助について
 - ① 要保護、準要保護児童、生徒の現状は
 - ② 認定基準について
 - ③ 周知方法について
- (3) スクールソーシャルワーカーの配置事業の進捗は

2番 鹿毛 哲也 議員

1. 地域おこし協力隊について

- (1) 総務省の動向と朝倉市での取り組みについて
- (2) 人口減少時代に向けて、この取り組みを有効に活用すべきではないのか

2. 犯罪被害者等支援に特化した条例の制定について

- (1) 犯罪被害の現状について
- (2) 条例制定の必要性和福岡県内の制定状況について
- (3) 朝倉市もきめ細やかな対応ができるよう条例の制定をすべきではないのか

3. 今後の農業振興対策について

- (1) 農商工連携（特産農産物振興・6次産業化推進事業）について
- (2) 農村漁村振興等総合対策事業等について
- (3) TPPについて